

学力向上に向けた取組

函館市立金堀小学校

1 課題

- ① 基礎的・基本的な知識・技能の確かな定着
- ② 言語活動を通して考える力をはぐくむ校内研修の充実
- ③ 指導体制の改善と工夫

2 課題解決の具体策

- ① 朝自習や宿題による反復練習と読書活動の推進
- ② 算数科における言語活動を重視した授業の工夫
- ③ T・T体制の強化と個に応じた指導の充実

3 取組の概要

- ① について
 - ・ 朝自習で10分間のプリント学習と定期的な漢字テストの実施
 - ・ 学級文庫の整備と読書の習慣化による「読む」学習の定着
 - ・ データベース化による図書館利用の活性化と調べ学習の活用
 - ・ 家庭学習の奨励と宿題に対する家庭への協力依頼
- ② について
 - ・ ワークシートの効果的な活用による「書く」学習の定着
 - ・ グループ学習等での考えや感想の交流による「話す」学習の定着
 - ・ 問題解決的学習を取り入れた授業の改善
 - ・ 互いの授業公開による授業評価の実施と日常実践の交流
- ③ について
 - ・ 算数T・T（3～6年）を活用した指導形態の工夫
 - ・ 学習支援員（全学年）を効果的に活用した個別指導の充実

4 成果と課題

- 学校図書館の充実や朝読書の定着によって、児童の読書量が増えたり、調べ学習にも積極的に活用されたりするなどの効果が出ている。
- 指導体制と言語活動を重視した学習指導の工夫や改善によって、学習意欲の高まりや基礎学力の向上が、学力検査等の結果から見る事ができる。
- まだまだ個人差が見られるので、個に応じた指導を徹底するとともに、多くの家庭から協力を得られるように、連携を取りながら啓発していく必要がある。